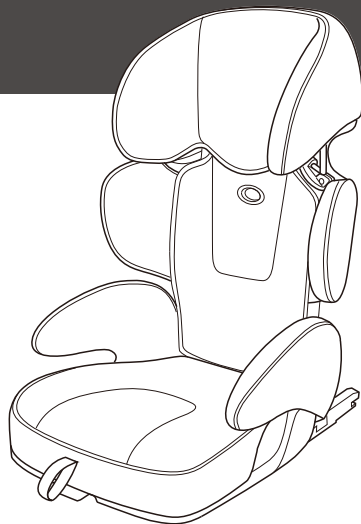


# △Child Guard Junior シリーズ

## 取扱説明書



ご使用前に必ずお読みいただき、取扱説明書に従い正しくご使用ください。  
また、いつでも読めるように大切に保管してください。

---

このジュニアシートは、自動車事故などの際に衝撃を緩和することを目的につくられた  
年少者用補助乗車装置です。

ジュニアシートの確実な取り付けとともに安全運転をお願い申し上げます。

## 製品情報・表示について

本製品は準汎用型／汎用型ジュニアシートです。  
自動車を使用することを目的として、協定期則44号の第4改訂版  
(UN R 44/04)に基づき認可されています。

グループ：II III (対応する幼児の体重：15～36 kg)  
カテゴリー：セミユニバーサル (準汎用) 型  
：ユニバーサル (汎用) 型

当製品は、安全、品質の確保に細心の注意を払って製造・販売をしておりますが、万ーリコール等がありました場合、速やかにお客様にご連絡し、修理等をさせていただきたく、お客様登録をしていただきたいと思いますと存じます。

つきましては、WEBでの登録もしくは、お客様登録カードに、お名前、ご住所、お電話番号をご記入いただき弊社お客様登録カード係までお送りいただきたく願います。

この取扱説明書には、安全にご使用していただくために、  
特にお守りいただきたいことを、次のマークで表示しています。  
これらの記載内容は重要ですので、しっかりとお読みください。



取り扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負うおそれが想定される内容を示しています。



取り扱いを誤った場合、傷害を負うおそれがある内容、  
または物的損害の発生が予想される内容を示しています。



ジュニアシートをご使用になる上で守っていただきたいこと、  
および知っておくと便利なことを示しています。



図示されている行為の禁止を示しています。

# 目次

	製品情報・表示について . . . . .	1
ご使用の前に	使用条件と基本的な使用方法 . . . . .	3
	緊急時には . . . . .	4
	各部の名称と付属品 . . . . .	5
	車の座席について . . . . .	7
	車のシートベルトについて . . . . .	8
	ご使用上の注意 . . . . .	9
ご使用前の準備	背もたれを起こす . . . . .	13
	背もたれを倒す . . . . .	14
	背もたれの高さ調整 . . . . .	15
	カップホルダーの取り付け方・取り外し . . . . .	16
ご使用方法 (背もたれ付き)	車への取り付け . . . . .	17
	お子さまを乗せる . . . . .	21
	車からの取り外し . . . . .	23
ご使用方法 (座部のみ)	車への取り付け . . . . .	25
	お子さまを乗せる . . . . .	27
背部の付け外し	背もたれの取り外し . . . . .	29
	背もたれの取り付け . . . . .	30
お手入れ	クッション、カバー類の取り外し . . . . .	32
	各部のお手入れ . . . . .	34
	クッション、カバー類の取り付け . . . . .	35
	補修部品について . . . . .	37
	保証書 . . . . .	38

ご使用の前に

ご使用前の準備

(背もたれ付き)  
ご使用方法


(座部のみ)  
ご使用方法

背部の付け外し

お手入れ

# 使用条件と基本的な使用方法

- ご使用になるお子さまの条件に合っていることを確認し、正しい取り扱いを行ってください。

使用条件		
お子さまの体重	15～36kg	
参考年齢	3～12歳ごろ	
参考身長	100～150cm	

## 使用方法

車の進行方向に対し前向きに使用します。

<背もたれ付きでの使用>



コネクターは使用しても、  
使用しなくても取り付けできます。

<座部のみでの使用>



コネクターは使用しません。



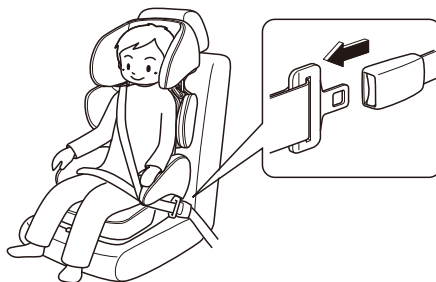
アドバイス

- ・年齢、身長範囲は、およその目安ですのでお子さまの体重に合わせてご使用ください。
- ・座部のみでもご使用いただけますが、できる限り背もたれと合わせてご使用いただくことをお勧めします。

## 緊急時には

事故などの緊急時は、あわてず次の手順で速やかにお子さまを救出してください。

- ① 車のバックルのボタンを押してシートベルトのロックを解除し、お子さまにかかっているシートベルトを取り外す。



- ② お子さまを静かにジュニアシートから降ろす。

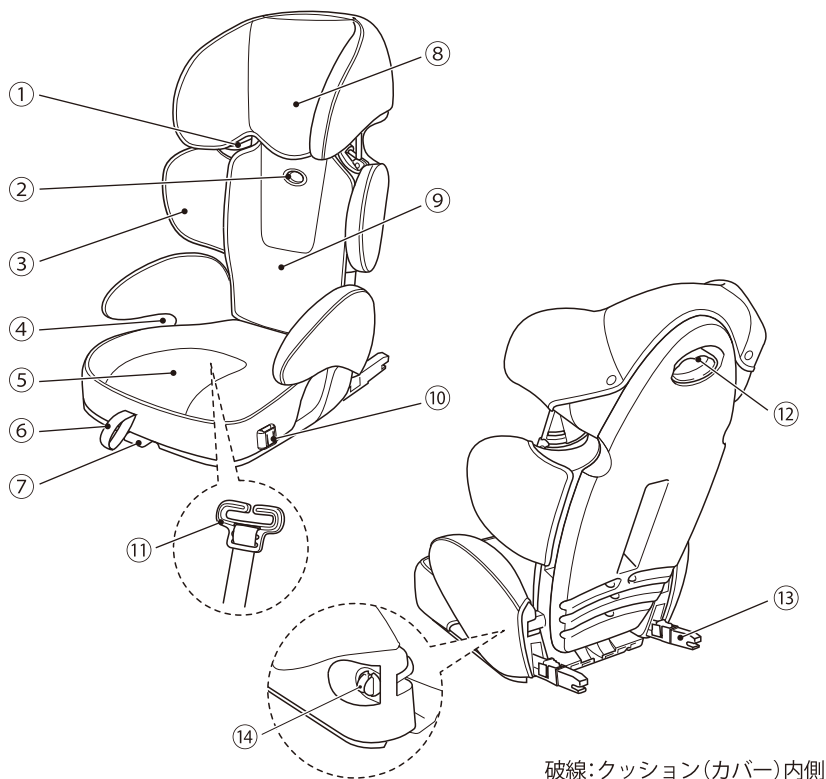


アドバイス

シートベルトが外れない場合は、シートベルトをハサミなどで切断してお子さまを救出してください。

# 各部の名称と付属品

## ■ ジュニアシート本体



アドバイス

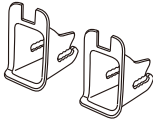
欠品や破損などがございましたら、ご使用にならず、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室 (0120-70-5441)にご連絡ください。

### <ジュニアシート本体>

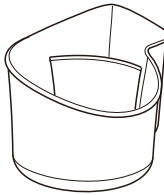
- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| ①ベルトガイドA     | ⑨背もたれ           |
| ②調整目盛り       | ⑩カップホルダーアタッチメント |
| ③ウイング        | ⑪ショルダーポジションナー   |
| ④ベルトガイドB     | ⑫背もたれ高さ調整用レバー   |
| ⑤座部          | ⑬コネクター          |
| ⑥ストラップ       | ⑭連結ピン           |
| ⑦取扱説明書収納ポケット |                 |
| ⑧ヘッドレスト      |                 |

■ 付属品

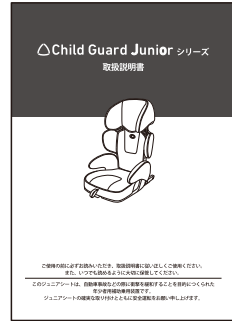
⑮



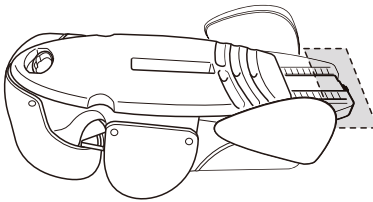
⑯



⑰



■ 持ち運びについて



持ち運びの際は、  
背もたれと座部の連結部分  
を持たないでください。



警告

梱包用のビニール袋はお子さまの手の届かないところに置か、破棄してください。お子さまがかぶると事故の原因になるおそれがあります。



注意

折りたたみ状態で持ち運びする場合、背もたれと座部の連結部分はもたないでください。指を挟まれるおそれがあります。

<付属品>

- ⑮ガイドカップ
- ⑯カップホルダー
- ⑰取扱説明書



アドバイス

⑩カップホルダーアタッチメント、⑯カップホルダーは、一部のグレード、モデルでは装備されていない場合があります。

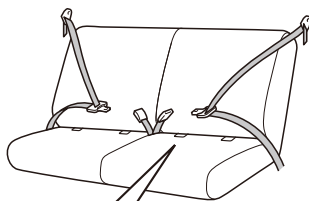
# 車の座席について

## 取り付けできる座席

- 進行方向に対し前向きで、3点式シートベルトが付いている座席

ISOFIX取り付けバー(取り付け金具)に固定することができます。

車の座席の背もたれと座部との間に装備された取り付け用金具です。

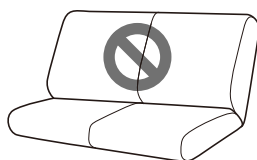


アドバイス

通常はクッションに隠れ見えない場合があります。また名称や位置が異なる場合があります。お取り付けに際しましては、車の取扱説明書もあわせてご確認ください。

## 取り付けできない座席

- シートベルトが付いていない座席



- 前方にエアバッグが装備された座席



- 横向き・後向きになっている座席



- ジュニアシートを取り付けると運転操作の妨げや、視界の妨げになる座席



警告

「取り付けできない座席」で使用した場合、事故時にお子さまや他の乗員が死亡または重大な傷を負う可能性があります。



# ご使用上の注意

## ● お子さまの乗せ降ろしについて



- ① 使用条件に適合しないお子さまには使用しないでください。事故のときに重大な傷害を負うおそれがあります。



- ② お子さまだけ車に残した状態で車から離れないでください。不慮の事故(熱中症やいたずらによる事故等)につながるおそれがあります。



- ③ 走行中は、お子さまをジュニアシートから乗せ降ろしさせないでください。



- ④ シートベルトは、緩みやねじれのないようにお子さまの身体にあわせて調整してください。ねじれていると事故のときに重大な傷害を負うおそれがあります。



- ⑤ 腰側のシートベルトで骨盤がしっかりと拘束されるように、必ず腰ハーネスを低く下げて着用させてください。腹部に腰ハーネスがかかっていると、事故等のときに腹部が圧迫され重大な傷害を負うおそれがあります。



- ⑥ シートベルトが首にかかっていると、事故等の時に圧迫されるおそれがあります。首にかからないよう、肩ベルトの高さを調整してください。



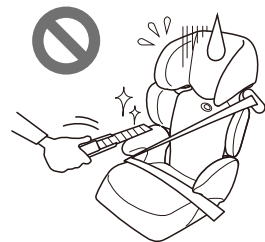
● ジュニアシートの取り扱いについて



- ① ジュニアシートを安全に使用していただくため、柔軟材料(専用クッション、カバー類・発泡材料等)を取り外したり専用品以外に取り替えて使用しないでください。

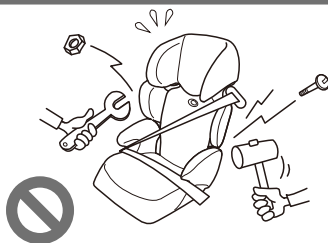


- ② ジュニアシートを刃物等の鋭利なもので傷つけないでください。傷ついているとジュニアシートが正常な働きをしない場合があります。



## ご使用上の注意

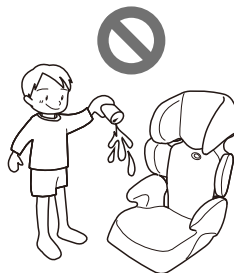
- ③ 取扱説明書に記載された以上の分解や構成部品を取り外した状態での使用および指定以外の物との交換は絶対にしないでください。



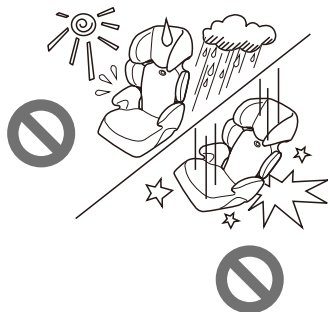
- ④ 事故等で車両に強い衝撃を受けた場合、ジュニアシートにも目に見えない破損があるおそれが強いので、再使用しないでください。



- ⑤ ジュニアシートには、精密な部品が組み込まれていますので、水やジュース等をかけないでください。部品の故障原因になります。



- ⑥ ジュニアシートを保管するときには、強い衝撃を与えたり、長期間屋外など日光が当たる場所に放置しないでください。



● その他こんなことにも注意して



- ① ジュニアシートに日光が当たると熱くなることがあります。大人が金属部分や樹脂部分に触れて熱さの程度を確認し、お子さまがやけどをするおそれのないことを確認の上、使用してください。

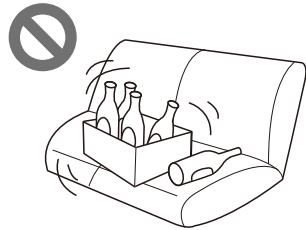


- ② 可動式座席または車両のドアにジュニアシートの剛性部分（樹脂部分等）が挟まれないようにしてジュニアシートを取り付けてください。



- ③ 長期間、車にジュニアシートを取り付けることにより、座席に跡がつく場合があります。

- ④ 事故発生時や乗員に傷害を与えるような物を車の中に放置しないでください。万一のとき、お子さまや乗員に当たるおそれがあり、危険です。

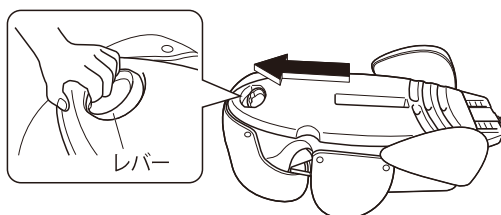


- ⑤ 靴や衣服のファスナーが本品クッション、カバー類に引っかからないように気をつけてください。お子さまの靴や服の面ファスナー（ベルクロテープ）など突起物がカバーに引っかかると、クッション、カバーを傷めるおそれがあります。

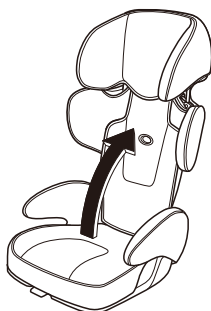


# 背もたれを起こす

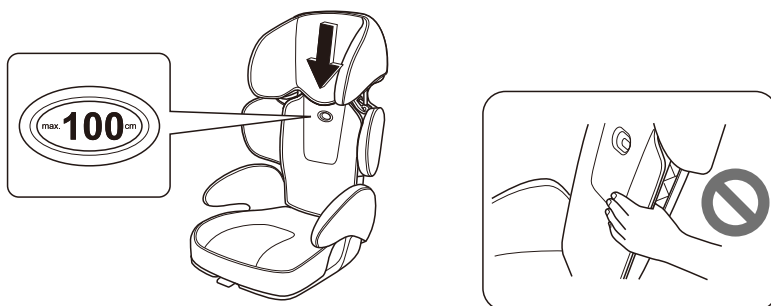
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、背もたれを引き上げ、最大位置まで伸ばす。



- ② 背もたれと座面が直角になるまで背もたれを起こす。



- ③ レバーを握り、調整目盛りのマークに数字が表示されるまで背もたれを下げる。



注意

回転部分やスライド部分に指や物などを挟まないようにしてください。



アドバイス

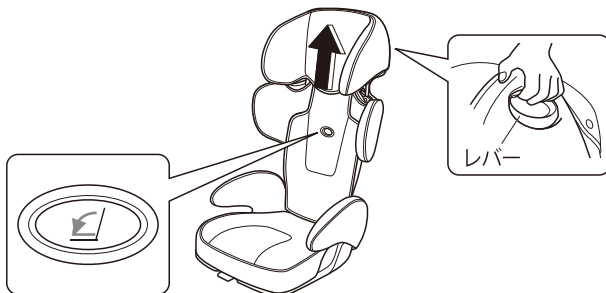
作業はジュニアシートが安定する場所で行ってください。

# 背もたれを倒す



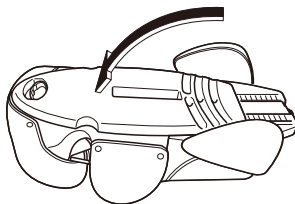
折りたたむ際は必ずカップホルダーを外してください。破損の原因となります。

- ① 背もたれ背面のレバーを握り、調整目盛りのマークが  になるまで背もたれを引き上げる。

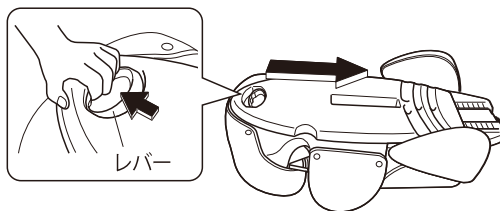


背もたれを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえてください。

- ② レバーを握ったまま、背もたれを倒す。

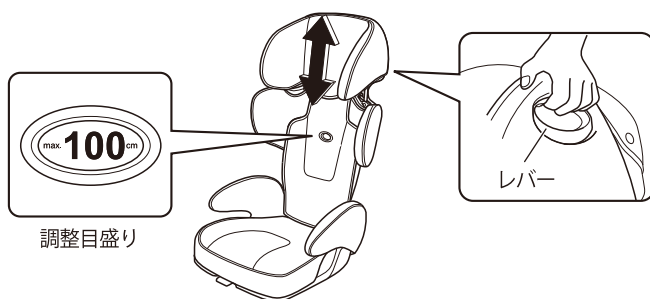


- ③ 背もたれ背面のレバーを握り、背もたれを下げる。



# 背もたれの高さ調整

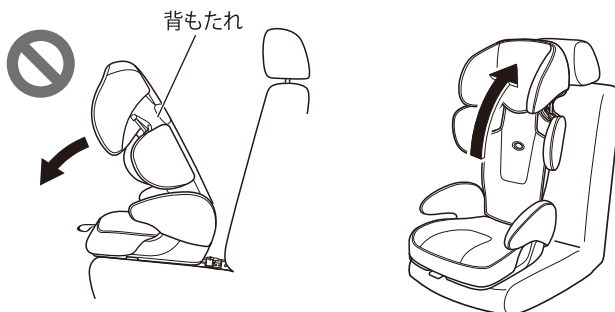
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、背もたれを上下させる。  
調整目盛りにおよその身長が表示されます。



アドバイス

- 背もたれを引き上げる際、片方の手で座面が動かないように押さえてください。
- 調整目盛りは調整時の目安です。お子さまの肩の高さに合うよう調整してください。

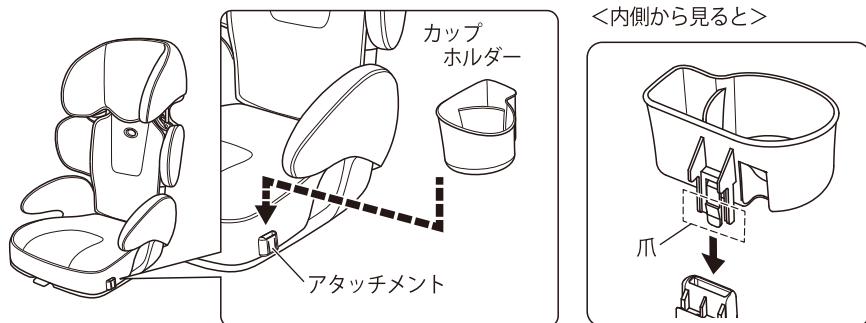
- ② 調整後は背もたれを前方に動かし、根元がロックしているか確認する。  
前方に大きく傾く場合はロックされていません。背もたれを後方に押しロックさせてください。



警告  
背もたれがロックしていないと、事故時に重大な傷害を負うおそれがあります。

# カップホルダーの取り付け、取り外し方

- ① 付属のカップホルダーの爪部を、座部についているアタッチメントに奥まで差し込む。(アタッチメントは左右にあります。) 正しく取り付けられているか動かして確認してください。



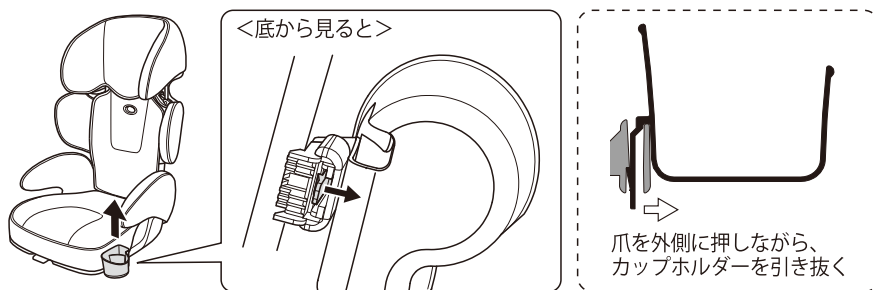
**注意**

- ・熱い飲み物を入れないでください。やけどの原因となり危険です。
- ・フタ無しの飲み物は置かないでください。走行中の振動によりこぼれるおそれがあります。
- ・カップホルダーを落とすなど強い衝撃を与えると破損するおそれがあります。

**アドバイス**

- ・グレード、モデルによって、カップホルダーが装備されていない場合があります。
- ・お車の座席形状によりカップホルダーを正しく取り付けできない場合があります。

- ② カップホルダーを取り外す場合は、下から爪を外側に押しながら、カップホルダーを引き抜く。



**注意**

無理にカップホルダーを引き抜くと、爪が変形するおそれがあります。

ご使用前の準備



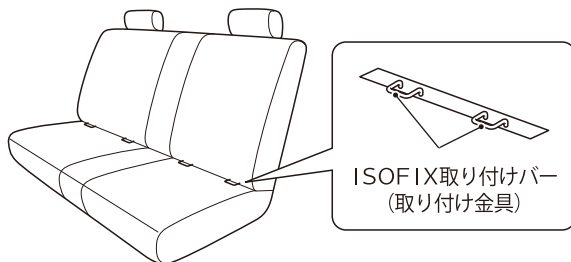
# 車への取り付け (背もたれ付きで使用する場合)



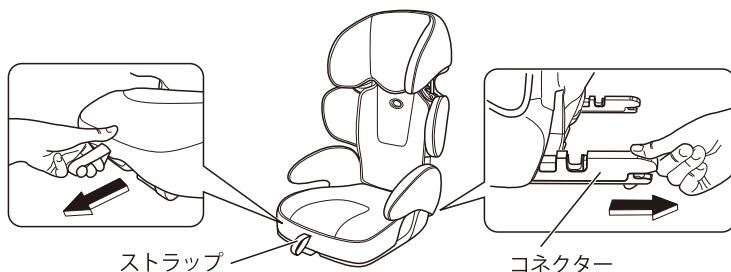
アドバイス

ISOFIX取り付けバーが無い車への取り付けや、コネクターを未使用での取り付けの場合は、④、⑤の操作は必要ありません。

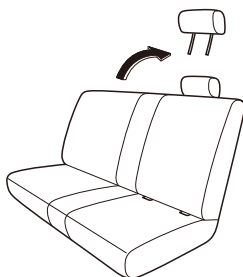
- ① 背もたれ付きでご使用の場合、車のISOFIX取り付けバー (取り付け金具) に固定することができます。



- ② 先端のストラップを引っ張った状態で背面のコネクターを引き出す。



- ③ 車のヘッドレストが取り外し可能な場合は、取り外した状態で取り付ける。

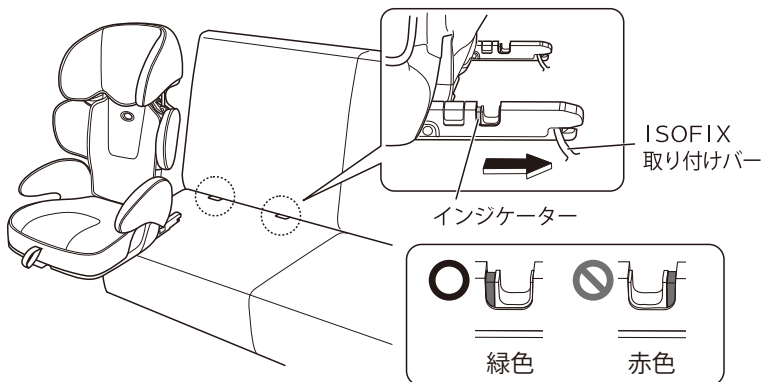


アドバイス

取り外したヘッドレストは、車のトランクルーム等に入れ、大切に保管してください。

ISOFIX取り付けバーが無い備の車への取り付けや、コネクターを未使用での取り付けの場合は、次のページの⑥に進んでください。

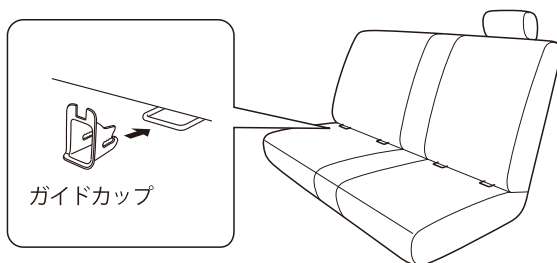
- ④ コネクターをISOFIX取り付けバー（取り付け金具）にカチャとロック音がするまで差し込む。両側ともインジケーターが赤色から緑色になっていることを確認してください。



アドバイス

インジケーターが見えにくい場合はジュニアシートを引っぱりロックしていることを確認してください。

ISOFIX取り付けバー（取り付け金具）が隠れ、コネクターが差し込みづらい場合は、付属のガイドカップを取り付けた後、コネクターを差し込んでください。

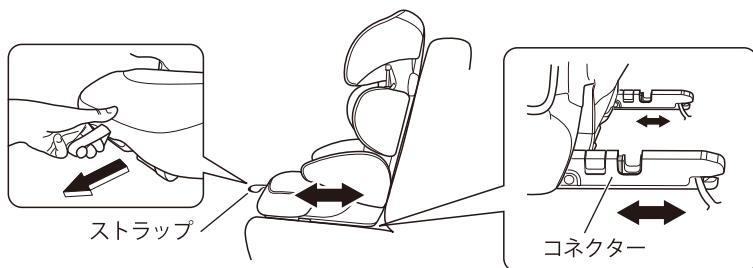


アドバイス

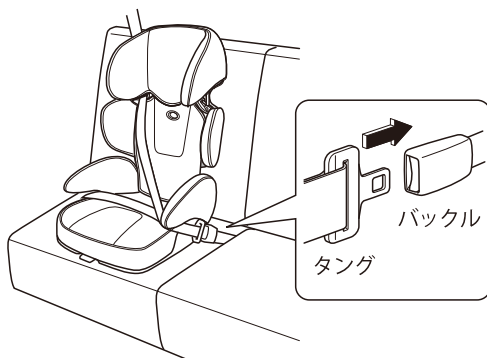
車によっては、ガイドカップは使わなくても、ジュニアシートを取り付けることができます。

## 車への取り付け (背もたれ付きで使用する場合)

- ⑤ 先端のストラップを引っ張った状態で、ジュニアシートを前後させ、ジュニアシートの背もたれが車のシートバックに接するようにコネクターの長さを調整する。



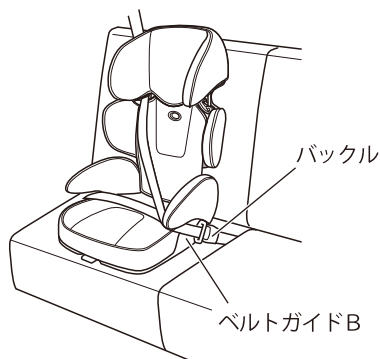
- ⑥ シートベルトをジュニアシートにかけ、確実にタングをバックルにロックする。



- ⑦ 肩側のシートベルトをベルトガイドAに通す。



- ⑧ 腰側のシートベルトと肩側のシートベルト(バックル側)をベルトガイドBに通す。



警告

エアバッグの付いた座席では使用しないでください。事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。

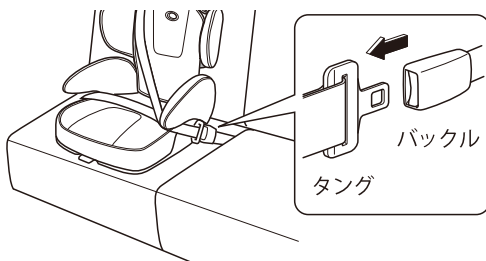


注意

ジュニアシートにお子さまが乗っていない場合でもシートベルトはロックしておいてください。ロックしておかないと、衝突や急ブレーキの際にシートが移動して、他の乗員がケガなどをするおそれがあります。

# お子さまを乗せる (背もたれ付きで使用する場合)

- ① タングをバックルから外し、シートベルトのロックを解除する。

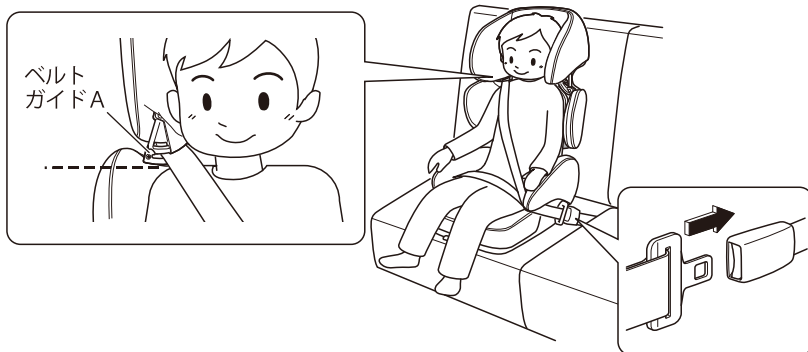


肩側のシートベルトはベルトガイドAに通ったままであることを確認してください。

- ② お子さまをジュニアシートに深く座らせ、シートベルトを正しく装着させ、ベルトガイドAにシートベルトを通す。

この時ベルトガイドAの下端が、お子さまの肩と同じか、肩より少し高い位置にあることを確認する。

ベルトガイドAの高さがあっていない場合は、背もたれの高さを調整する。(背もたれの高さ調整 → 15 ページ)

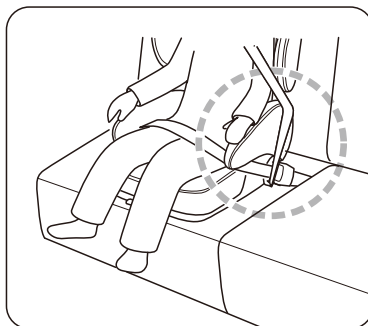


コネクターでISOFIX取り付けバーに固定している場合でも、必ずシートベルトを使用してください。衝突時や急ブレーキの時に、重大な傷害を受けるおそれがあります。

- ③ 腰側のシートベルトと肩側のシートベルト(バックル側)をベルトガイドBに通す。



片側のシートベルトしかガイドを通してない



(背もたれ付き)  
ご使用方法

#### <取り付けチェック>

お子さまが正しく座れているか、次の事項を確認してください。

- ベルトは緩みやねじれなくお子さまの体に当たっていること。
- 腰側のシートベルトがお子さまの大腿部の上を通っていること。
- 肩側のシートベルトがベルトガイドAを通り、お子さまの首にかからず、肩の上を通っていること。



警告

シートベルトがお子さまに正しく通っていないと、衝突時や急ブレーキの時などに、重大な障害を受けるおそれがあります。

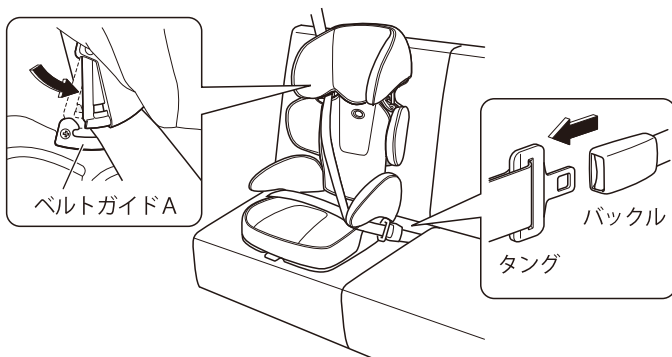


アドバイス

取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

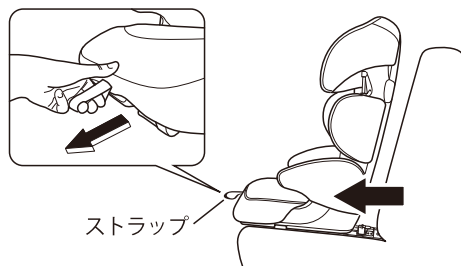
# 車からの取り外し

- ① バックルを解除し、シートベルトをベルトガイドAから外す。

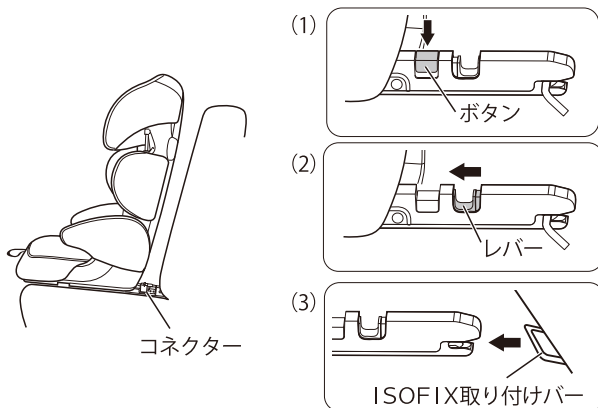


<コネクターを使用している場合>

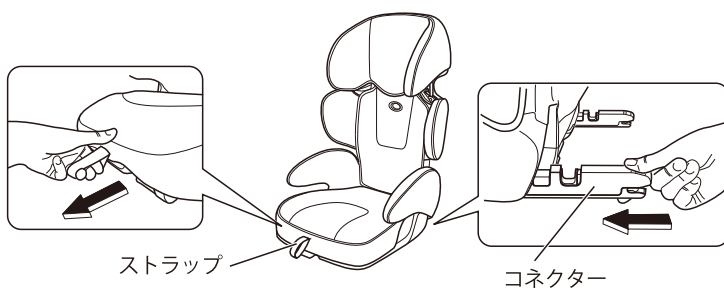
- ② 先端のストラップを引っ張った状態でジュニアシートを前方に引き出す。



- ③ コネクターの、(1) ボタンを押しながら、(2) レバーを引き、(3) ISOFIX取り付けバー(取り付け金具)から外す。

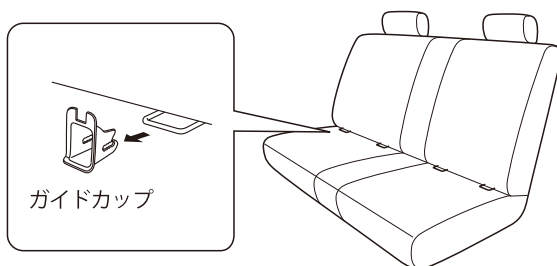


- ④ 先端のストラップを引っ張った状態で背面のコネクターを押し、収納する。



<ガイドカップを使用している場合>

ガイドカップをISOFIX取り付けバー(取り付け金具)から取り外す。



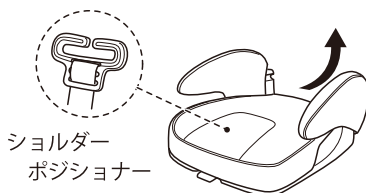


## 車への取り付け (座部のみで使用する場合)

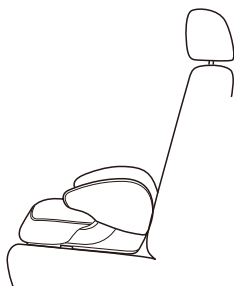
座面のみでもご使用いただけますが、できる限り背もたれと合わせてご使用いただくことをお勧めします。

(背もたれの取り外し → 29ページ)

- ① クッション(カバー)の下に収納されているショルダーポジショナーを背面から出す。

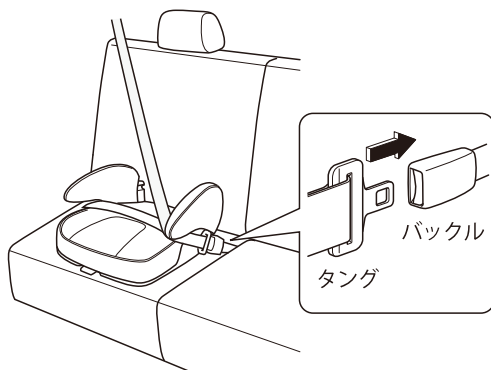


- ② ジュニアシートを車のシートバックに接するよう座席に置きます。

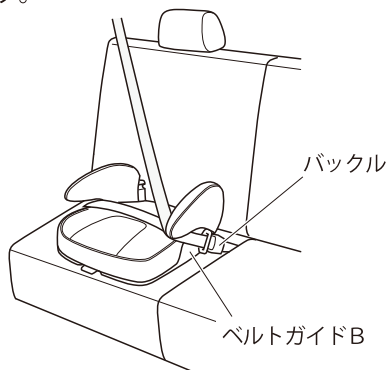


座部のみで使用する場合は、コネクターは使用しないでください。

- ③ シートベルトをジュニアシートにかけ、確実にタングをバックルにロックする。



- ④ 腰側のシートベルトと肩側のシートベルト(バックル側)をベルトガイドBに通す。



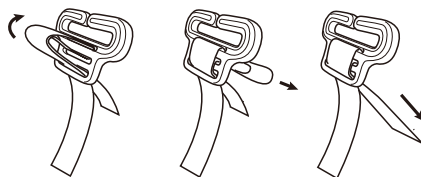
前方にエアバッグの付いた座席では使用しないでください。事故時に重大な傷害を受けるおそれがあります。



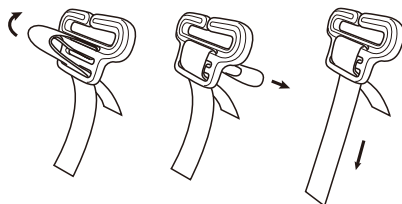
ジュニアシートにお子さまが乗っていない場合でもシートベルトはロックしておいてください。ロックしておかないと、衝突や急ブレーキの際にシートが移動して、他の乗員がケガなどをするおそれがあります。

- ⑤ お子さまの体格に応じ、ショルダーポジションナーの長さを調整する。

ショルダーポジションナーの位置を低く(短く)する場合

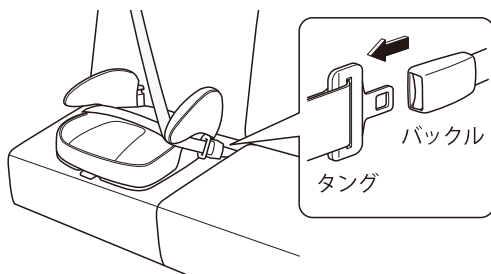


ショルダーポジションナーの位置を高く(長く)する場合

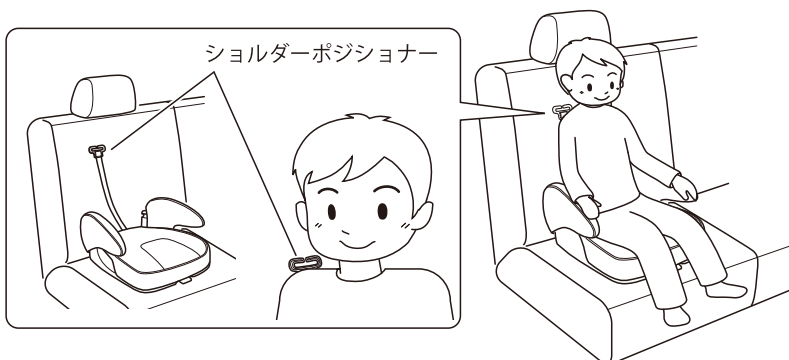


# お子さまを乗せる (座部のみで使用する場合)

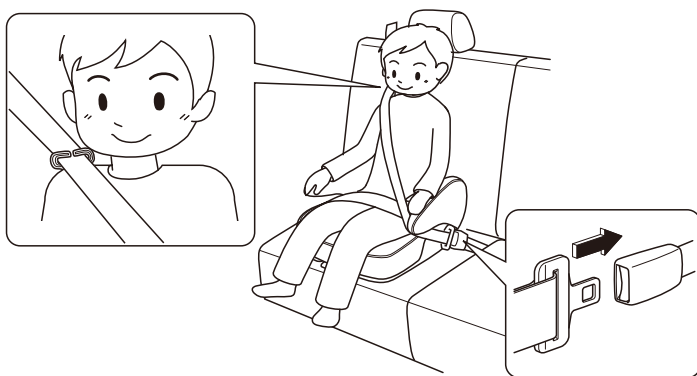
- ① タングをバックルから外し、シートベルトのロックを解除する。



- ② お子さまをジュニアシートに深く座らせ、  
ショルダーポジショナーをお子さまの背面から取り出し、肩の高さになるよう調整する。  
(ショルダーポジショナーの調整 → 26ページ)



- ③ お子さまにシートベルトを正しく装着させ、ショルダーポジショナーにシートベルトを通す。



以下のような場合は、再度ショルダーポジショナーの長さを調整してください。

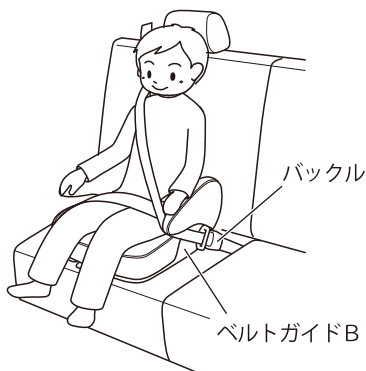
お子さまの  
首にかかる



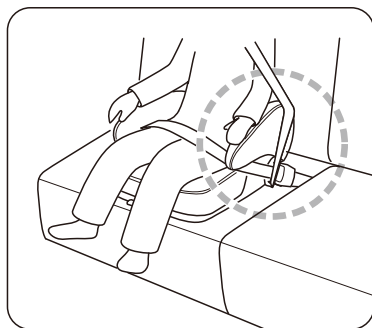
お子さまの  
肩から外れる



- ④ 腰側のシートベルトと肩側のシートベルト（バックル側）をベルトガイドBに通す。



片側のシートベルトしか  
ガイドを通っていない



<取り付けチェック>

お子さまが正しく座れているか、次の事項を確認してください。

- a) ベルトは緩みやねじれなくお子さまの体にあたっていること。
- b) 腰側のシートベルトがお子さまの大腿部の上を通っていること。
- c) 肩側のシートベルトがお子さまの首にかかったり、肩から外れず、肩の上を通っていること。



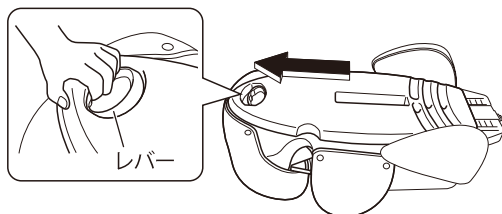
シートベルトがお子さまに正しく通っていないと、衝突時や急ブレーキの時などに、重大な障害を受けるおそれがあります。



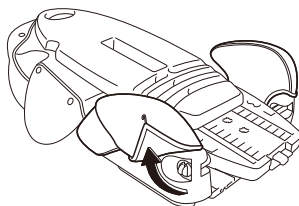
取り付けに関して不明な点がございましたら、お買い上げの販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

# 背もたれの取り外し

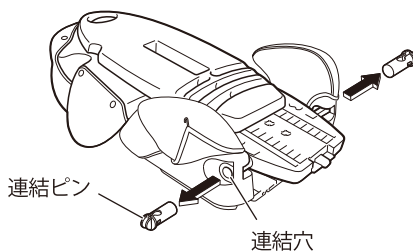
- ① 背もたれを倒した状態で、背面のレバーを握り、背もたれを引き上げ、最大位置まで伸ばす。  
(背もたれを倒す → 14ページ)



- ② 座面裏側からクッションのフックを取り外し、クッションをめくり上げる。  
(クッション、カバー類の取り外し → 33ページ)



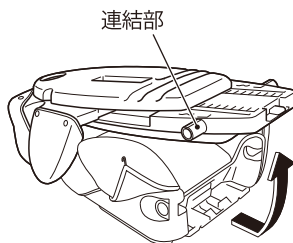
- ③ 座面後方にある連結ピンの頭を握り、連結穴から連結ピンを引き抜く。



注意

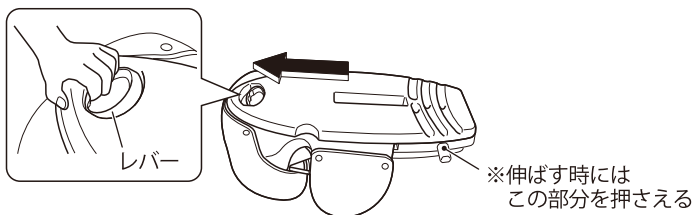
可動部分に指や物などを挟まないようにしてください。

- ④ 背もたれ下端の連結部(円柱部分)を座面のガイドから外す。



## 背もたれの取り付け

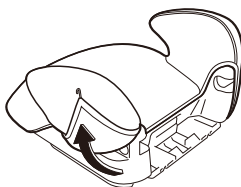
- ① 背もたれ背面のレバーを握り、背もたれを引き上げ、最大位置まで伸ばす。



可動部分に指や物などを挟まないようにしてください。

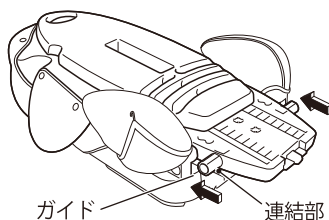
- ② 座面裏側からクッションのフックを取り外し、クッションをめくり上げる。

(クッション、カバー類の取り外し → 33ページ)

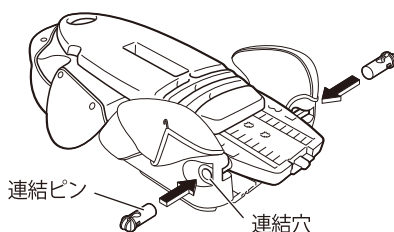


# 背もたれの取り付け

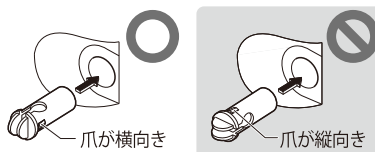
- ③ 背もたれを座面と水平にし、背もたれ下端の連結部(円柱部分)を座面のガイドにはめ込む。



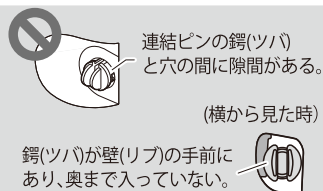
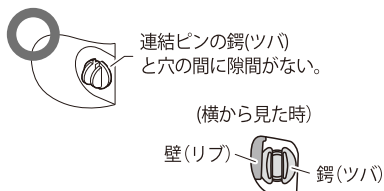
- ④ 連結穴に連結ピンを差し込み、背もたれと座面を連結する。



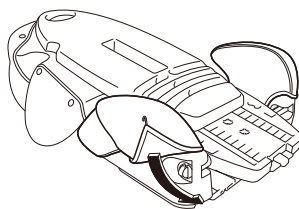
- a) 連結ピンには爪が付いており、爪が横を向くようにして差し込んでください。



- b) また、連結ピンを差し込む際には、下記に注意し、奥まで押し込んでください。



- ⑤ クッションを元に戻す。



正しく取り付けられているか、背もたれを起し確認してください。  
(背もたれの起し方→13ページ)

# クッション、カバー類の取り外し

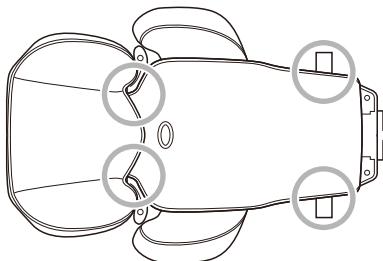


記載された以上の分解や部品の取り外しは行わないでください。故障の原因となります。

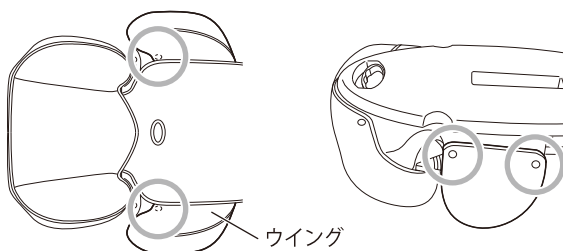
- ① 背もたれを座部から取り外す。  
(背もたれの取り外し → 29ページ)

<背もたれ部>

- ② 中央部のクッションは、上部と下部にある4ヶ所の引っ掛けを外す。



- ③ ウイング部のクッションは、内側にある1ヶ所のボタンと、外側にある2ヶ所のボタンを外す。



- ④ 頭部のクッションは、背面の2ヶ所のボタンを外し、クッションをめくる。内側の2ヶ所のフックを外す。



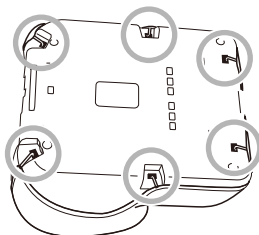
※クッションをめくるとフックが見えます。



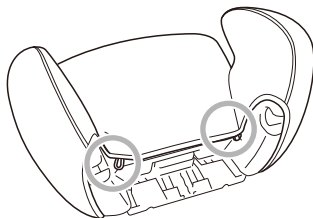
# クッション、カバー類の取り外し

## <座部>

- ⑤ 裏面にある6ヶ所のフックを外す。

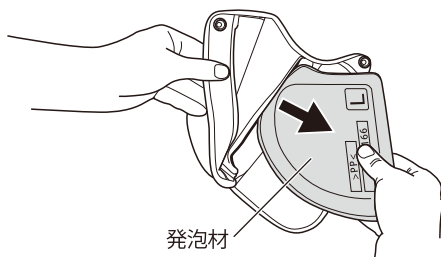


- ⑥ 表面にある2ヶ所の引っ掛けを取り外す。



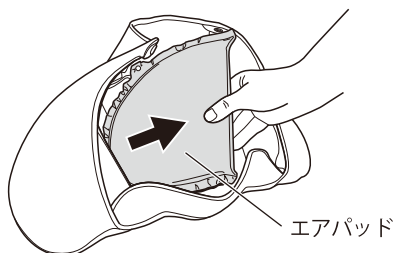
## <発泡材>

- ⑦ ウイング部のクッションから発泡材を取り外す。



## <エアパッド>

- ⑧ 頭部のクッションからエアパッドを取り外す。

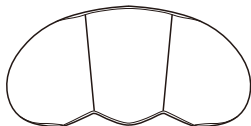


# 各部のお手入れ

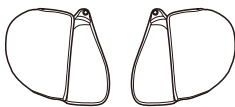
## <洗える部品>

中性洗剤を使用して、手で押し洗いしてください。  
洗った後は日陰で乾かしてください。

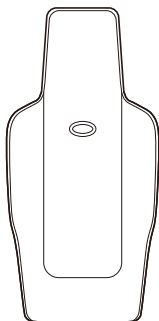
○頭部クッション



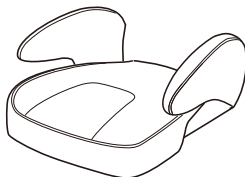
○ウイング部クッション



○中央部クッション



○座部クッション



液温は40℃を限界とし  
手洗いしてください。



漂白剤は使用  
しないでください。



タンブル乾燥は行わ  
ないでください。



日陰で  
干してください。



アイロン掛けは  
しないでください。



ドライクリーニングは  
しないでください。

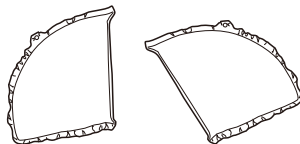


注意

・洗濯後は完全に乾燥させてからご使用ください。  
・洗濯機は使用しないでください。

## <洗えない部品>

エアパッドは、乾いた布で乾拭きしてください。



プラスチック部品、発泡材は、固くしぼった布で水拭きしてください。  
ただしラベル部(シール)は、乾いた布で乾拭きしてください。



警告

シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。部品の故障や強度部品  
を傷めるおそれがあります。

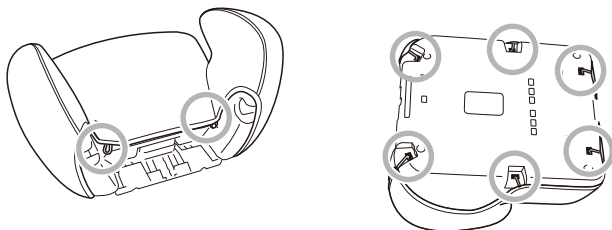
# クッション、カバー類の取り付け



柔軟材料（クッション、カバー類・発泡材等）や構成部品を取り外した状態、指定部品以外のものに交換しての使用は行わないでください。

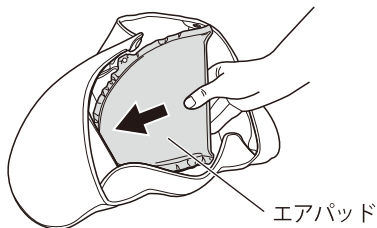
## <座部>

- ① 表面のひもを2か所引っ掛け、裏面の6か所のフックを取り付ける。

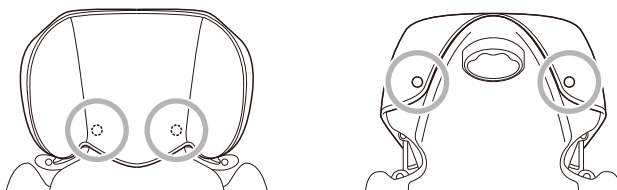


## <頭部>

- ② 頭部のクッション形状に合わせて、エアパッドを入れる。

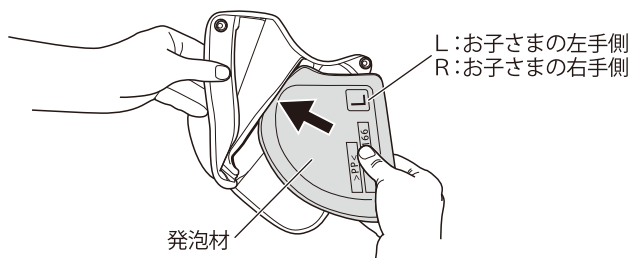


- ③ 内側から2か所のフックを取り付け、背面の2ヶ所のボタンを留める。



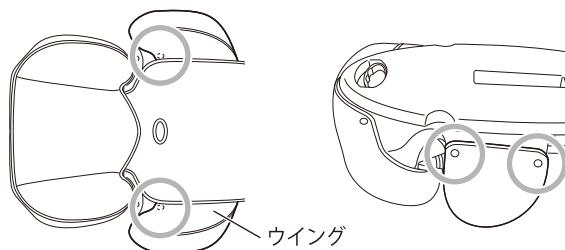
### <ウイング>

- ④ ウイング部のクッション内側にある袋に発泡材を入れる。



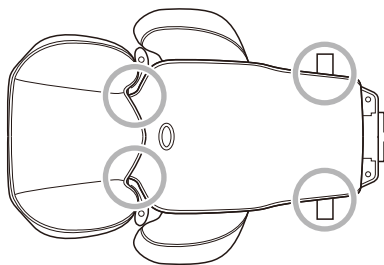
発泡材には、左側用と右側用があります。

- ⑤ 内側にある1か所のボタンと外側にある2か所のボタンを留める。



### <中央部>

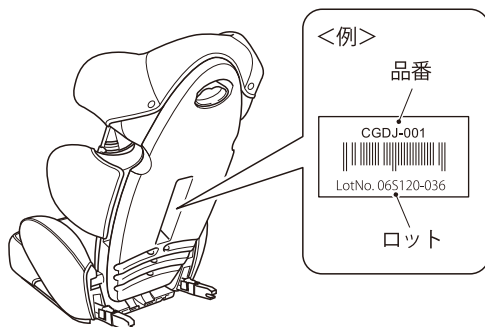
- ⑥ 上部と下部にある4ヶ所の引っかけを留める。



## 補修部品について

お買い上げの販売店またはお客様相談室(0120-70-5441)まで連絡ください。

お問い合わせの際は、スムーズな対応が行えますよう、ジュニアシート背面に貼っているラベルの品番を必ずお伝えください。



取扱説明書は座部の収納部に入れて保管してください。



# Joyson Safety Systems Japan K.K.

ジョyson・セイフティ・システムズ・ジャパン 株式会社

商品についてのお問い合わせ・お客様相談室

 **0120-70-5441**

受付時間 am10:00～pm5:00 祝祭日を除く月～金曜日

[www.joysonsafety.com](http://www.joysonsafety.com)